

■ 報告 ■

高知でオペラの公演をということで、世界で活躍する若手オペラ歌手を高知に呼び、生の歌声を皆さんに楽しんでもらいたいということで、2018年から始めたのですが、こういう助成事業があるということを知り、初めて申請させていただきました。そうすることで、高知小学校での特別公演を企画することもできましたし、かるぽーとでの本公演も大盛況のうちに幕を閉じることができました。

今回の事業の目的として、高知県のオペラ文化振興のために、若手人気オペラ歌手らの素晴らしい生の歌声を聴いていただきたいという想いと聴く側を育てていかないといけない、特に若年層が本当に素晴らしい芸術に触れて、またそれを聴きたいという想いになっていただきたいというのが心の底にありました。

今回助成金により実現できたことは、高知小学校のアウトリーチを無償で実現することができました。また、本公演の中学生以下の入場料を実質無料にすることができました。会場代、出演料を合わせ5,000円以上の価格設定としなければ収支が合わないところを低価格で提供できたので、「オペラって何?」「ちょっと聴いてみたいな」という方にもリーチで来たのではないかと考えております。

また、早いうちから助成金の申請が採択された通知をいただきましたので、本当に世界で活躍する若手人気オペラ歌手を集めることができました。高知小学校特別公演では、クイズや発声方法の指導などを行い、小学生にオペラって大丈夫?と思っていた出演者も児童の皆さんの温かい空気の中でのものすごく盛り上がりました。テレビの取材が入って、Yahoo ニュースにもアップされ、全国の皆さんから反響をいただきました。

続いて、かるぽーとでの本公演の様です。今回、オペラの敷居をぐっと低くするためにオペラと漫画を掛け合わせました。オペラと漫画ということで小学生の皆も、ストーリーはよく分からないながらも、漫画によっていろんな補足情報を得られたことで、飲み込みがよく、盛り上がりつつありました。

ロコミによる来場が非常に多いことに気がつきました。そして、若年層へのアプローチは大変難しいなと感じました。ロコミ以外の方法で、今後、小中学生にどうやってアプローチしていくかが今後の課題として残りました。

■視察者の意見・質問■

「地域×アート」ということがコンセプトの助成事業ですが、その辺りで、どのような工夫がなされるのかと注目をしていました。本公演の前に小学校で出前講座を行い、翌日に本番を観に来るという、点と点が線で繋がったというモデルケースになるのではないかと思います。

本公演での漫画は地元の方の漫画でしょうか。

(漫画は東京芸術大学の同級生の作品になります。)

すばらしい漫画で、オペラについて全然知らない人たちが引き込まれるように解説と一緒に聞いていました。拍手をしてアンコールをして終わったら踵を返すというのが、あまり印象に残らない芸術の鑑賞の仕方だと思うのですが、今回は終わった後の余韻が長かったと思います。

出演された上久保さんはイタリアで、野外で歌を歌った経験があるかと思いますが、高知でも自然がいっぱいあります。出来るかどうかわかりませんが、郊外の自然とともにステージを組む、もしくは地域のものを使って、このようなことが外で出来れば地域の人をもっと巻き込めるかなと思いましたが、どうでしょうか。(新納朋代委員長)

一屋外で、野外で完全に生の声というのは、難しいところがあるかもしれないのですが、音響設備を上手に使えるれば可能かもしれません。イタリアは暑さのための自然発火の山火事でホールが燃えたために仕方なく野外でやったという経緯はあるのですが、犬が吠える中など、劣悪な環境の中でもオペラって楽しめるものなんだということを、出演する動画を観て感じました。高知の自然を舞台にということは今後実現出来たらすてきなと思います。

■会場からの質問■

●中学生以下の実質無料やデポジット制について教えていただけたらと思います。500円お返しすることは事前告知で知られていたのでしょうか。

一最初、無料にしようと思ったのですが、200席の中で、無料で配ってしまうと全く席の予測がつかないので500円で販売する、つまり来る意思がある、そのうえで来た方にはその500円を返すということです。回収率は100%でしたのでデポジット制は成功だったと思います。このことについては、チラシにうたっておりました。

質問以外のことになりますが、広報についてです。今回、SNSでも報道にもいっぱい出させていただいて、テレビでの取材もたくさんしていただいて、新聞にも出たのですが、結果的にアンケートにあるように、クチコミがすごく多かったのです。これについて悩んでいて、今後どうしたら集客に繋がるのかを、今日おいでている皆さんと意見交換出来たらと思っております。

何が正しい広報なのか、自分の中で分からなくなってきた、いいものを皆さんに観ていただきたいと思った時、自分はどう動くべきなのか。おそらく、全部やるべきなのでしょうが…。チケット販売が苦しかったです。